

# 山口大学 学生特別支援室（SSR）

## 平成28年度 事業報告

山口大学学生特別支援室（SSR：Student special Support Room）は、平成27年6月に障害等の理由から修学に困難を抱える学生（以下、障害学生）の相談対応や、学生・所属学部・授業担当教員・その他の関係部局と連携を図って必要な修学支援を調整する学内支援拠点として設置された。

学生特別支援室の所掌業務は以下のとおりである。（「山口大学学生支援センター学生特別支援室内規」（平成27年4月27日大学教育機構長制定）より）

- (1) 障害学生支援の基本方針に基づく具体的な支援内容の策定に関する事。
- (2) 障害学生の所属する学部・研究科への支援、助言及び連絡調整に関する事。
- (3) 障害学生支援者の養成に関する事。
- (4) 障害学生の支援に係る各種情報の収集及び発信並びに関連機関との連携に関する事。
- (5) 障害学生の相談対応（入学前相談を含む）に関する事。
- (6) 障害学生支援に係る調査・研究及び支援教材の開発に関する事。
- (7) その他障害学生の支援に関する事。

平成28年度は、平成27年度に策定された「国立大学法人山口大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する規則」に基づき、障害のある学生に関する相談対応と修学支援を行うとともに、障害学生の修学支援体制の拡充を図るべく「障害学生修学支援申請制度」を始動し、授業中の「配慮願」配布要領の見直しを行った。加えて、障害学生支援への理解啓発・学内支援体制の確認のために全学部でのFD研修会を開催し、SSRスキル研修会を定期開催化して支援学生の計画的育成を図った。さらに、他大学との連携による支援技術の開発や支援者育成方法を模索した。

### I. 学生特別支援室の組織・業務体制

(1) 学生特別支援室スタッフ：4名（※うち常駐3名）

- 室長（併任）：小川勤（大学教育センター副センター長、教授）
- コーディネーター（専任講師）：岡田菜穂子※（～2016年10月）  
：濱本けい ※（2016年10月～2017年3月）
- カウンセラー（臨床心理士）：田中垂矢巳※
- 事務補佐員（学生支援課主幹）：金子博 ※

(2) 開室時間

- 吉田キャンパス 月曜日～金曜日 10:00-18:00
- 常盤キャンパス 火曜日 11:00-18:00（田中カウンセラー）

## Ⅱ. 学生特別支援室の活動概要

### 1. 障害学生支援の基本方針に基づく具体的な支援内容の策定に関すること

平成 27 年度に策定された「国立大学法人山口大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する規則」および、同年度に改定された「国立大学法人山口大学における修学に障害のある学生の支援に関する基本方針」に基づき、相談対応・支援業務を遂行した。

#### (1) 学生特別支援室スタッフミーティング、学生特別支援室連絡会の開催

学生特別支援室スタッフミーティングおよび学生特別支援室連絡会を開催し、学内の支援体制に関する提案や個別の事例に関する情報共有や支援内容の検討を行った。

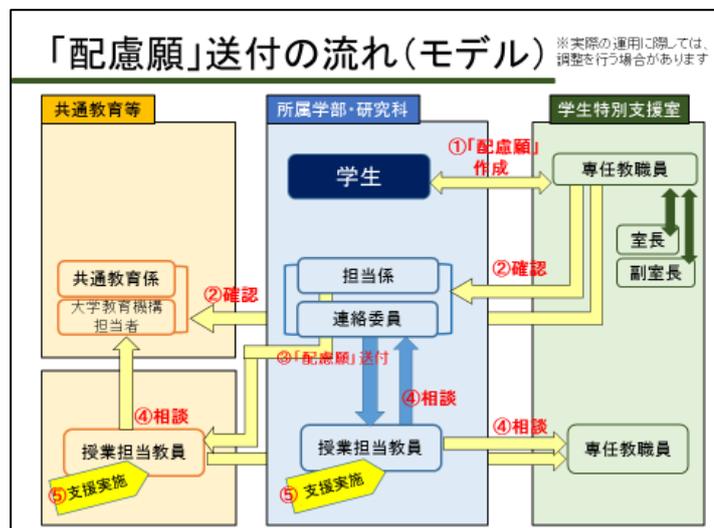
- 学生特別支援室スタッフミーティング：29 回開催（原則週 1 回開催）
- 学生特別支援室連絡会：4 回開催（4 月 21 日、6 月 16 日、9 月 14 日、2 月 14 日）

#### (2) 修学支援申請制度の始動

平成 28 年度から「障害による修学支援申請」制度を始動した。

#### (3) 「配慮願」の見直し

授業中支援のための配慮事項を記載した「配慮願」の配布要領を見直し、障害学生・授業担当教員・学部関係者との情報共有の効率化を図った。



### 2. 障害学生の所属する学部・研究科への支援、助言及び連絡調整に関すること

日常支援においては、個別の事例に関して適宜、関連部局と連携を図りながら対応を行った。また、学部を含めた全学的な障害学生支援に関する情報共有・意見調整のため、「障害学生連絡会」を開催した。全学部において FD 研修会を開催し、学内支援体制や学生特別支援室の利用要領を確認するとともに、各学部における障害学生支援に関するニーズや課題に関する情報共有を行った。

#### (1) 関連部局との連携

障害学生が所属する学部・研究科、保健管理センター、学生相談所、就職支援室、共通教育係、なんでも相談窓口等と随時連携

#### (2) 障害学生連絡会の開催：2 回（4 月 27 日、9 月 28 日）

#### (3) FD 研修会の開催

- 研修会内容

平成 28 年度 学生特別支援室 FD 研修会

アラカルト研修会「学生特別支援室の相談対応にみる障害学生の傾向と修学支援の課題」

- 対象：教職員
- 開催日程

	開催日	学部（開催時間）	講師	参加人数
FD	6月15日（水）	理学部（15：00～15：15）	小川・岡田	61名
FD	7月20日（水）	経済学部（13：00～13：30）	小川・岡田	55名
アラカルト	7月20日（水）	教育学部（16：00～16：30）	岡田・田中	73名
FD	8月4日（木）	医学部（13:00～13:30）	小川・岡田	41名
FD	9月7日（水）	工学部（14：10～14：40）	岡田・田中	71名
FD	9月14日（水）	共同獣医学部（14:30～15:00）	小川・岡田	28名
FD	9月21日（水）	人文学部（14：30～15：00）	岡田・田中	39名
FD	”	教育学部（15：30～16：00）	岡田・田中	71名
FD	9月27日（火）	技術経営研究科（14：30～15：00）	小川・田中	14名
FD	10月19日（水）	農学部（13：30～14：00）	小川・田中	26名
FD	”	国際総合科学部（14：40～15：10）	小川・田中	21名

➤ 参加者

FD 研修会：427 名（理・経済・教育・医・工・共同獣医・  
人文・教育・農学部・国際総合科学、MOT）  
アラカルト研修会：73 名（教育学部）



FD 研修会の様子

### 3. 障害学生支援者の養成に関すること

在学生を対象に支援スキルトレーニング研修会を開催した。また、学内の障害学生支援および支援環境整備を補佐する学生スタッフの指導・育成を行った。さらに、アクセシビリティリーダー育成プログラム(ALP)を実施し2級アクセシビリティリーダーを輩出した。

(1) 支援スキル研修会開催

- 参加人数：32 名（延べ人数）
- 会場：共通教育 演習室 2 B
- 開催日程・内容：
  - 4月28日（木曜日）5コマ：手話で挨拶①、ノートテイク
  - 2016年5月19日（木曜日）5コマ：車いす操作、ノートテイク
  - 2016年6月23日（木曜日）5コマ：指文字練習、ノートテイク
  - 2016年7月14日（木曜日）5コマ：ガイドヘルプ、ノートテイク
  - 2016年8月4日（木曜日）5コマ：手話で挨拶②、ノートテイク

(2) 学生スタッフの指導・教育概要

- 学生特別支援室学生スタッフ：15人
- 主な作業内容：授業中支援（コミュニケーションサポーター）、研修会開催補助、支援のための機材の整備、学内バリアフリー調査、支援トライアル実施等

(3) 平成28年度アクセシビリティリーダー育成プログラム(ALP) 実施

- 「オンラインアクセシビリティ講座」受講者：25人
- アクセシビリティリーダー認定試験実施：12月10日(土)
- 平成28年度2級アクセシビリティリーダー認定：17人
- アクセシビリティリーダーキャンプ参加：学生2名



支援スキル研修会の様子

**平成28年度前期 学生特別支援室 支援スキル研修会**

学生特別支援室では、障害等のある学生への支援のための「スキル研修会」を開催します。興味のある方は、お気軽にご参加ください。

対象：山口大学に在籍する学生（参加費無料）  
申込：学生特別支援室宛にメールをください。当日参加も歓迎

宛先：shier@yamauchi-u.ac.jp  
件名：支援スキル研修会参加希望（研修日程）  
本文：学部学年、学籍番号、氏名

日程	時間	場所	内容(予定)
4月28日(木)	8コマ	共通教育 演習室2B	●手話で挨拶① ●ノートテイク
5月19日(木)	8コマ		●車いす操作 ●ノートテイク
6月23日(木)	8コマ		●指文字練習 ●ノートテイク
7月14日(木)	8コマ		●ガイドヘルプ ●ノートテイク
8月4日(木)	8コマ		●手話で挨拶② ●ノートテイク

●ノートテイク：聞こえない・聞こえにくい場合等に行う筆記通訳の方法を学びます  
●指文字：50音や数字を、手の形や動きで表現してみよう  
●ガイドヘルプ：見えにくく移動が難しい場合の補助方法を学びます  
●手話：手話で挨拶や簡単な自己紹介ができることが目標です  
●車いす操作：車いすの使い方を確認しましょう

※都合により、内容が変更になることがあります。

当日、ノートパソコン持参で参加すれば、パソコンで

**支援スキル研修会開催案内**

4. 障害学生支援に係る調査・研究及び支援教材の開発に関すること

日本学生支援機構「障害のある学生の修学支援に関する実態調査」に回答すべく、各学部・研究科における障害学生在籍状況・支援状況を取りまとめた。また、中国四国管区行政評価局「国立大学等における障害のある学生の修学支援に関する調査」に協力した。

学生スタッフを中心となり、学内バリアフリー調査を実施し、調査結果を「平成28年度SSR学生スタッフ活動報告会」にて報告した。

- (1) 日本学生支援機構「平成28年度(2016年度)障害のある学生の修学支援に関する実態調査報告書」

[http://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu\\_shien/chosa\\_kenkyu/chosa/index.html](http://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/chosa_kenkyu/chosa/index.html)

- (2) 中国四国管区行政評価局「国立大学等における障害のある学生の修学支援に関する調査」結果報告書

[http://www.soumu.go.jp/main\\_content/000472382.pdf](http://www.soumu.go.jp/main_content/000472382.pdf)

- (3) 平成28年度SSR学生スタッフ活動報告会

- 開催日時 9月16日(金)14時00分～
- 開催場所 共通教育15番教室
- 内容
  - － 1. SSR学生スタッフの活動 概要報告
  - － 2. 身障者用駐車場調査
  - － 3. 点字ブロックの調査
  - － 4. 駐輪場の状況調査



報告会の様子

－ 5. 質疑応答

※ノートテイクデモンストレーション

(4) 遠隔ノートテイク方法の検討

広島大学と連携して、広島大学の集中講義を遠隔ノートテイクするトライアルを実施し（9月28日・29日・30日）、有効性や課題を整理した。

5. 障害学生の支援に係る各種情報の収集及び発信並びに関連機関との連携に関すること

学生特別支援室および障害のある学生への支援に係る情報発信のために、学生特別支援室リーフレットの作成、ホームページの更新、ニュースレターの発行を行った。

(1) リーフレットの作成

山口大学の障害学生修学支援の仕組みと学生特別支援室の利用方法に関して、リーフレットを作成し配布した。

(2) 学生特別支援室ホームページの更新

支援スキル研修会の開催情報や学生特別支援室が管理する支援機器の情報など、ホームページの情報を随時更新した。

➤ 学生特別支援室ホームページ <http://ssr.ssc.oue.yamaguchi-u.ac.jp/>

(3) ニュースレターの発行

学生特別支援室の取組みを紹介するニュースレター「学生特別支援室だより」第2号（6月）、第3号（11月）を発行した。



ニュースレター「学生特別支援室だより」



SSR リーフレット

(4) UE-Net への参加

- 平成 28 年度第 1 回 UE-Net 運営会議（9 月 23 日）への参加
- 広島大学との打合せ（8 月 31 日）
- 遠隔ノートテイクトライアル実施（9 月 28 日・29 日・30 日）

## 6. 障害学生の相談対応（入学前相談を含む）に関すること

障害学生修学支援委員会を開催し、入学前相談内容に関する審議を行った。また、学生や教職員からの相談への対応を行うとともに、必要に応じて修学支援を実施した。

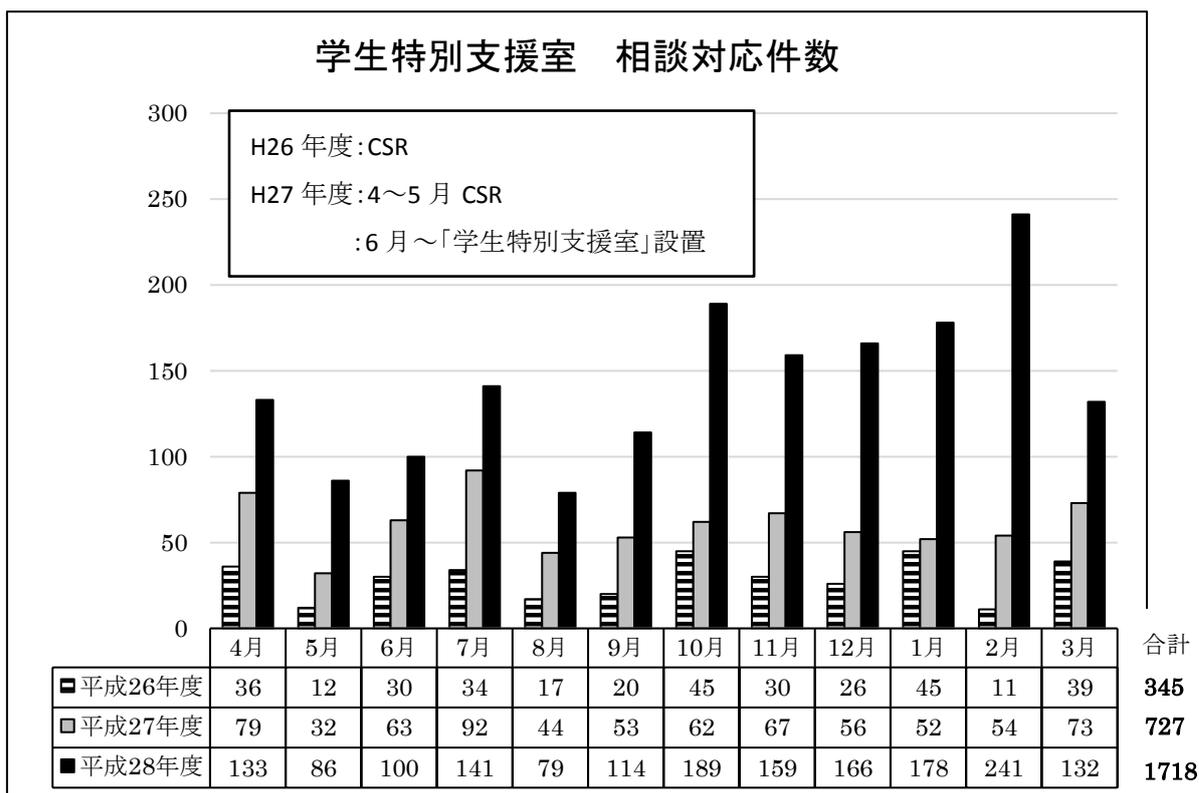
### (1) 障害学生修学支援委員会

平成28年度（平成28年4月～平成29年2月）入試や入学後の修学支援に関する事前相談への対応内容の審議のため、修学支援委員会を開催した。

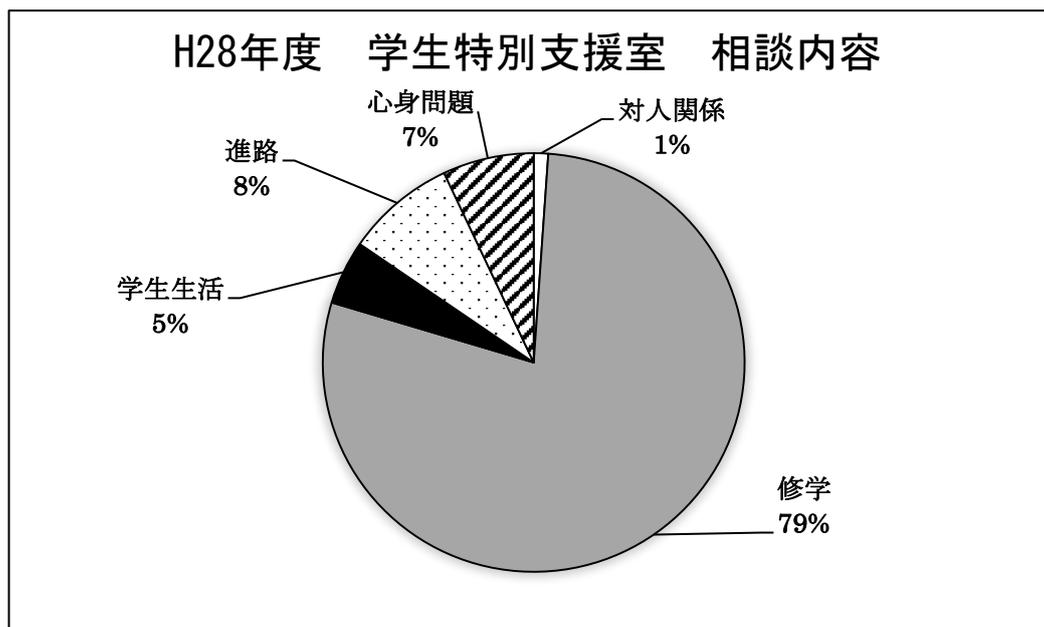
- 平成28年度障害学生修学支援委員会：4回開催（2016年8月23日1件、2016年12月7日1件、2017年1月12日9件、2017年2月15日4件）

### (2) 相談対応

- 相談・対応対象 74名（経過観察中・情報共有のみを含む）
- 障害の種類は多様化しているものの、発達障害や精神障害（見込みを含む）のある学生からの相談が多い。
- 相談件数は、増加傾向にある
  - ✓ 月ごとの相談件数を比較すると、年々ほぼ倍増
  - ✓ 月ごとの相談件数・内容…修学上のスケジュールと連動



相談者別件数	件
学生	1070
教職員	500
保護者	145
学外	3



### (3) 修学支援の実施

#### ➤ 相談会の開催

適宜「新生相談会」と「修学支援相談会」を開催し、障害学生・保護者・所属学部・共通教育係・学生特別支援室の関係者間で、障害の種類や程度、支援ニーズを共有するとともに、今後の支援方針等について協議した。

✓ 新生相談会（2016年3月～4月）：5件

✓ 修学支援相談会（2017年2月～4月）：7件

#### ➤ 相談

障害等のある学生および、支援実施に関わる教職員からの相談への対応を行い、適宜関連部署と連携を図った。

#### ➤ 定期面談

定期的な面談を必要とする学生に対してスケジュール管理や、授業状況の確認等を行った。

#### ➤ 「配慮願」の配布

支援の申請を行った学生のうち授業中の支援が必要な学生について、授業担当教員宛に「配慮願」を作成し配布した。

#### ➤ コミュニケーションサポーターの配置

実験時のコミュニケーション補助のため、SSR 学生スタッフをコミュニケーションサポーターとして配置した。（2016年12月～2017年2月）

### (4) オープンキャンパス支援

「オープンキャンパス 2016」にて、障害のある高校生に SSR 学生スタッフをサポートとして配置した。

### (5) 支援トライアルの実施

#### ➤ ノートテイクトライアル

以下の授業やイベントにおいて、SSR 学生スタッフによるパソコン連携テイクのトライアルを実施した。

- ✓ SSRスキル研修会（4月28日、5月19日、6月23日、7月14日、8月4日）
- ✓ 平成28年度SSR学生スタッフ活動報告会（9月16日）
- ✓ 共通教育「社会学」（平成28年クォーター1・2）
- ✓ 山口大学公開講座（8月1日）
- ✓ ホームカミングデー「おもしろプロジェクト20周年記念式典」（10月29日）
- SSR学生ピアサポーター  
障害等によりニーズのある学生から、主に所属学部に関する授業やゼミ等について相談を受ける「SSR学生ピアサポーター制度」をトライアル実施した。（11月～12月）
- 遠隔ノートテイク  
広島大学と連携して、広島大学の集中講義を遠隔ノートテイクするトライアルを実施した。（9月28日・29日・30日）

山口大学 学生特別支援室(SSR)  
<http://ssr.ssc.oue.yamaguchi-u.ac.jp/>  
メール: shien@yamaguchi-u.ac.jp  
電話 :083-933-5256